

【英語科の目標】
(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

学習内容(予定時間数) ※授業の進行状況や習熟の状況によって評価材料に変更が生ずることがある。

一学期（42）	二学期（65）	三学期（33）
【4月～5月】 Let's Be Friends! Unit1 Here We Go! Here We Go!	【9月～10月】 Daily Life 1 落とし物 Active Grammar 2 代名詞 Unit5 Hi, David! <div>第2回定期テスト</div>	【1月】 Unit 7 New Year in Japan Active Grammar 5 動詞の過去形 Daily Life 5 イベントの案内
【5月～6月】 Unit2 School Activities World Tour 1 世界の中学生① Unit3 Enjoy the Summer	【10月～11月】 Daily Life 2 注文 Unit 6 Cheer Up, Tina Daily Life 3 バス停 Active Grammar 3 is 3 人称単数現在形 <div>第3回定期テスト</div>	【2月】 Unit 8 Getting Ready for the Party World Tour 2 世界の中学生② Active Grammar 6 現在進行形
【6月～7月】 Let s Read 1 What A I? Active Grammar 1 am, are/一般動詞/can You Can Do It! 1 友達の新しい一面を見つけよう Unit 4 Our New Friend <div>※ワークブック（副教材）提出</div> <div>コミュニケーション活動、リスニング小テスト</div> <div>単元末テスト、ワークシート、授業観察</div> <div>第1回定期テスト</div>	【12月】 Daily Life 4 道案内 Active Grammar 4 疑問詞 You Can Do It! 2 ゲストの魅力を伝える MC になろう <div>※ワークブック（副教材）提出</div> <div>コミュニケーション活動、リスニング小テスト</div> <div>単元末テスト、ワークシート、授業観察</div>	【3月】 Let s Read 2 The Lion and the Mouse You Can Do It! 3 動画で学校の魅力を紹介しよう Let s Read more My Japanese Lessons <div>※ワークブック（副教材）提出</div> <div>コミュニケーション活動、リスニング小テスト</div> <div>単元末テスト、ワークシート、授業観察</div> <div>第4回定期テスト</div>

評価の観点と規準（各観点の割合はすべて達成率100%で統一する）			
	評価の観点	評価の方法・資料	評価方法の規準と「概ねB」「満点」などの設定
I	<知識及び技能> 各教科等における学習の過程を通した知識及び技能の習得状況について評価するとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価する。	○ 定期考査 ○ 観点別評価テスト ○ リスニングテスト ○ ワークシート ○ 授業プリント ○ 発表活動 ○ コミュニケーションテスト	・単元末テスト、リスニングテストは状況に応じて配点し行う。 ・コミュニケーションテストは、A+、A、B、Cで評価する。 きわめて英語らしいリズム、発音、強弱、区切りである＝A+、英語らしさを意識して滑らかである＝A、数か所の読み間違いはあるが、最後まで取り組めた＝B、英語らしさに欠け、一層の努力を要する＝C。 ※ワークシートやパフォーマンステストはその都度、評価表があり、詳しい基準を示す。評価は(A+)ABCで実施する。
II	<思考力・判断力・表現力等> 各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価する。	○ 定期考査 ○ コミュニケーションテスト ○ 観点別評価テスト ○ 提出物 ○ ワークシート ○ 発表活動	・単元末テスト、リスニングテストは状況に応じて配点し行う。 ・コミュニケーションテストはA+、A、B、Cで評価する。聞き手を意識した発表として特に優れていること＝A+、聞き手を意識した発表であること＝A、聞き手を意識したスピーチとして工夫に欠けるが、最後まで取り組めた＝B、聞き手に対する一層意識する努力を要する＝C。 ※ワークシートやパフォーマンステストはその都度、評価表があり、詳しい基準が示されている。評価は(A+)ABCで実施する。
III	<主体的に学習に取り組む態度> 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価する。	・「知識及び技能」の観点の評価 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の評価 ○授業態度、提出物等の平常点、発表活動 など	[全教科共通] ・「知識及び技能」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・思考力・判断力・表現力等」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。 [平常点] ・授業シートの振り返り欄が充実し、具体的に振り返りができている＝A、振り返りに具体性はないが、授業に即した記載ができている＝B、記載が的を射ていない＝Cとする。 ・振り返りに自分なりに工夫した跡が見られ、 ・長期休業中の課題については、指示通りに取り組むと満点。